

# 第3回 ふじさわサイクルプラン 推進連絡協議会

平成27年8月5日（水）

藤 沢 市

1

## 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 要綱改正

4. 報告事項

（1）平成26年度供用箇所の利用状況

（2）平成27年度の事業展開

5. 議 事

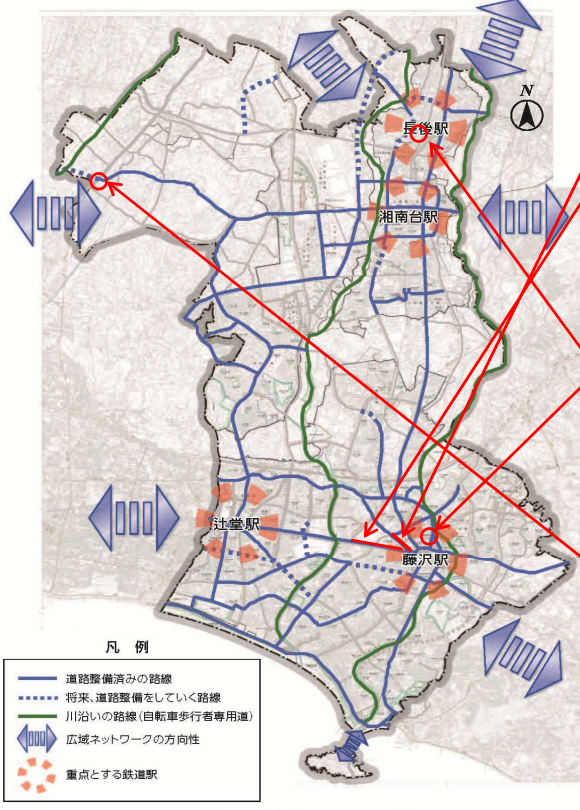
（1）先導的に取り組む路線以外の路線への当面の対応

（サイクルプランP69参照）

（2）サイクルアンドバスライドの検討

（サイクルプランP73参照）

(1) 平成26年度供用箇所の運用状況



【走行空間整備】

- ① 中学通り線
- ② 藤沢駅辻堂駅線

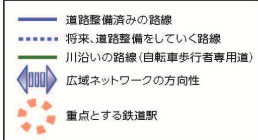
【駐輪環境整備】

- ③ 藤沢駅北口第2自転車等駐車場
- ④ 長後駅西口自転車等駐車場

【利用促進】

- ⑤ 宮原南バス停C & B R

凡例



将来的な自転車ネットワーク路線

① 中学通り線 (H27.3.26供用)



① 中学通り線 (H27. 3 .26供用)



道路改良前



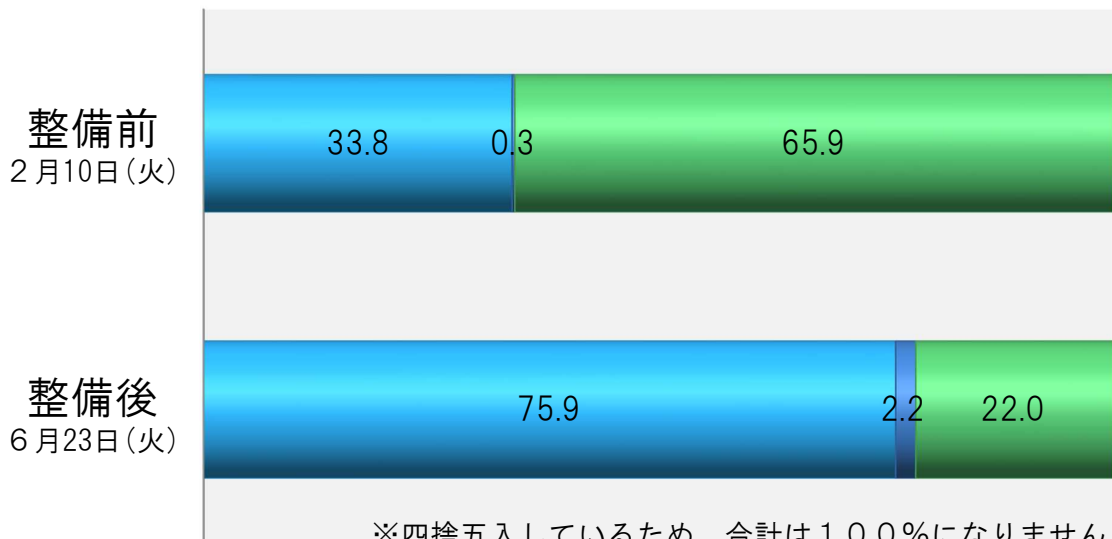
道路改良後

※歩道上での自転車走行は禁止になりました(一部例外を除く)。

① 中学通り線 (H27. 3 .26供用)

自転車利用状況実態調査結果

■ 車道走行 ■ 車道逆走 ■ 歩道走行



※四捨五入しているため、合計は100%になりません

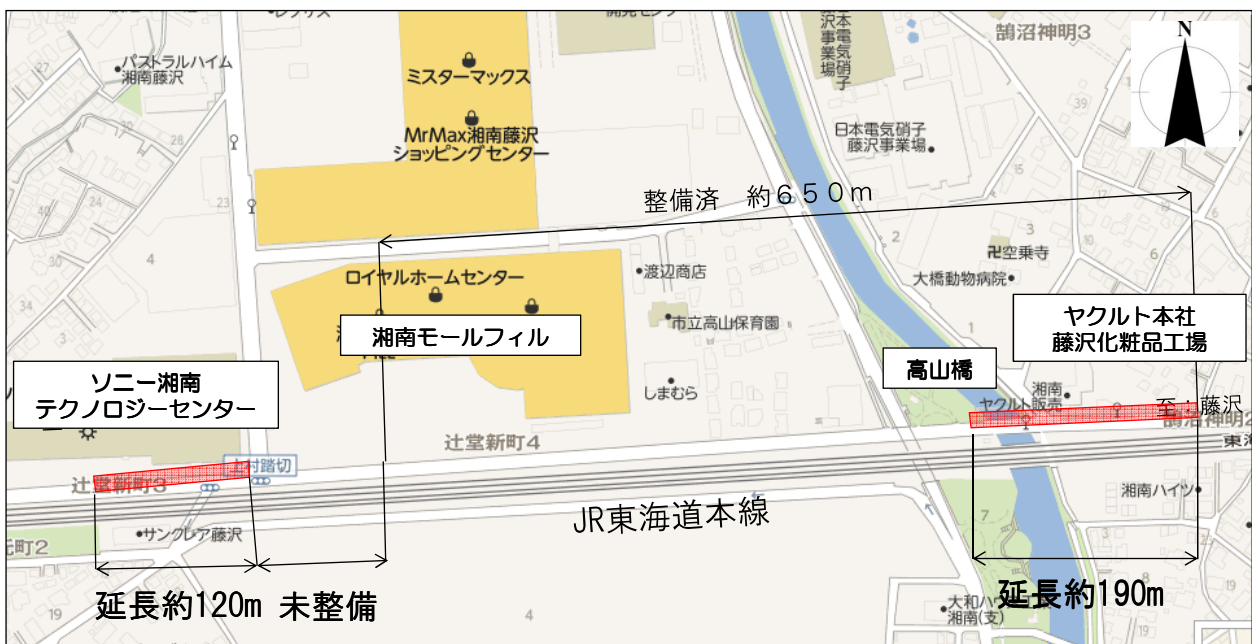
① 中学通り線 (H27.3.26供用)

- ◆ 自転車専用通行帯の整備によって、自転車の歩道走行が車道走行に転換し、歩道内の歩行者の安全性は高まった
- ◆ 一方で、約2割の利用者が歩道走行をしている状況と、車道逆走が増えたことから、注意喚起やルールの啓発などが課題

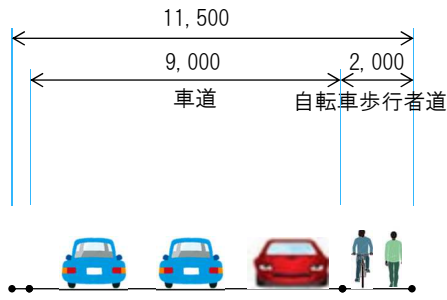


3月末の啓発活動の様子

② 藤沢駅辻堂駅線 (H27.2.16供用)



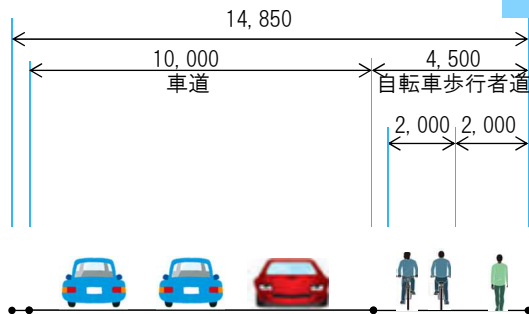
②藤沢駅辻堂駅線 (H27.2.16供用)  
(ソニー前)



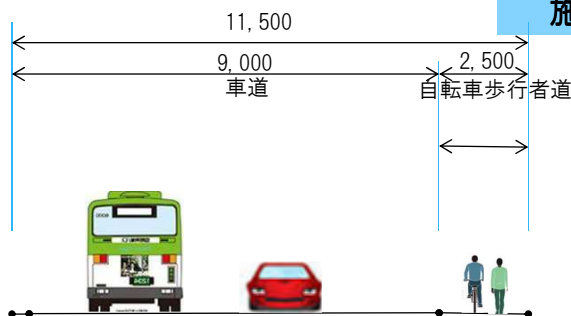
施工前



施工後



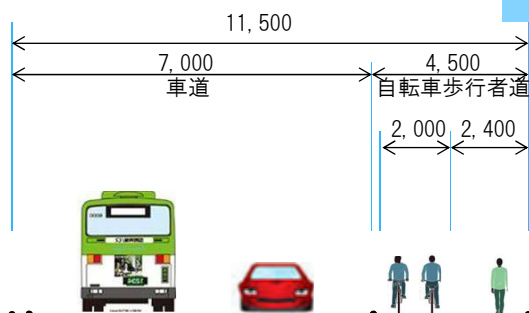
②藤沢駅辻堂駅線 (H27.2.16供用)  
(高山橋～ヤクルト前)



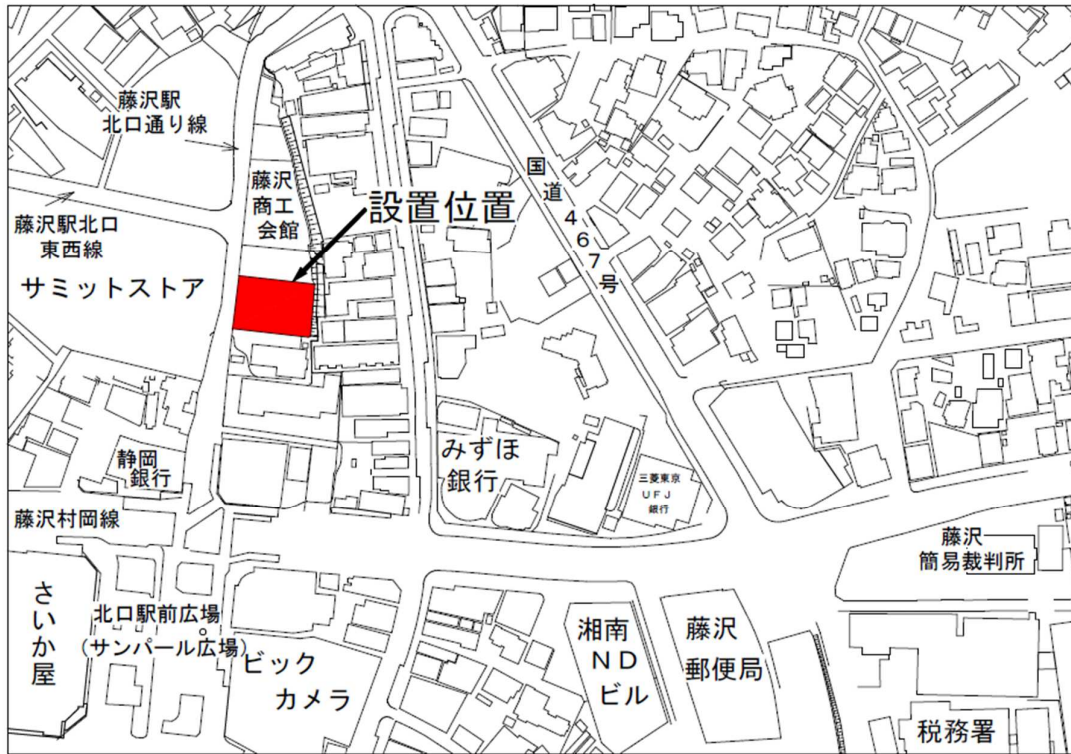
施工前



施工後



③藤沢駅北口第2自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)



③藤沢駅北口第2自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)



## ③藤沢駅北口第2自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)

所在地	藤沢市藤沢574-3	
構造	立体式(地下1階、地上3階)	
収容台数	自転車	900台
	原動機付自転車	200台



## ④長後駅西口自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)



④長後駅西口自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)



④長後駅西口自転車等駐車場 (H27.4.1 供用)

所在地	藤沢市下土棚507-3	
構造	平面式	
収容台数	自転車	415台
	原動機付自転車	35台





⑤宮原南バス停C & B R (H26.10.29供用)



○H26.10.29～試験運用

○利用状況：数台/全10台



(H27.6.8撮影)

⑤宮原南バス停C & B R (H26.10.29供用)

○供用後の取り組み

H26.11.1 HP公開

H26.11.13 市民センターでちらし配布等

H27.6.8 アンケート調査開始

H27.6.10 周辺自治会(1,190戸対象)へ回覧(右記参照)

H27.10.29 本運用開始(予定)

※詳細は、議事にて説明。

回覧

○サイクルアンドバスライド  
(御所見地区・宮原南バス停)

藤沢市は、サイクルアンドバスライドの試験運用を実施しています。是非、ご利用下さい。

開設日：2014年10月29日  
台数：10台  
料金：無料

サイクルアンドバスライドとは？

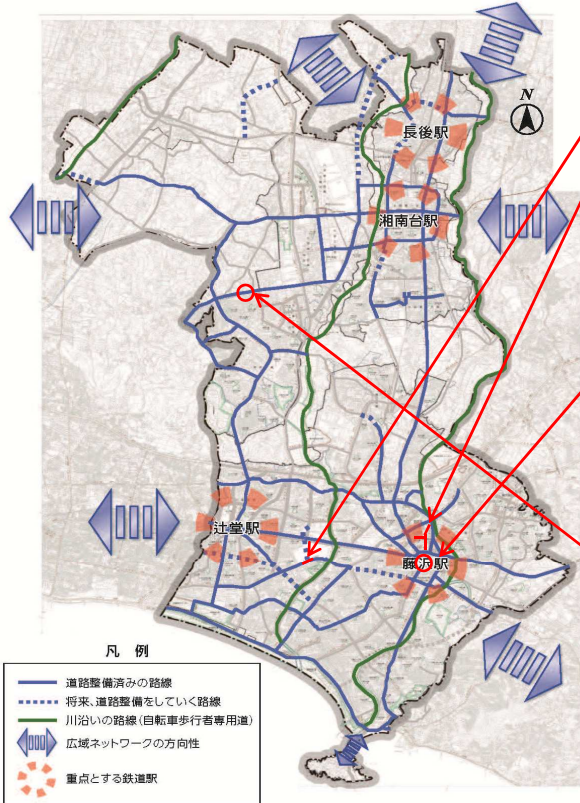
まちなかへの自動車の流入を抑制して、バスの利用を促進するために、自転車でバス停に来てバスに乗り換えるシステム。

(例) 自宅→(自転車)→自転車駐車場→(バス)→学校・会社など

\*なお、駐輪スペースでの盗難・破損・事故等の責任は一切負いません。自転車盗難防止のため、駐輪時には施錠をお願いします。また、駐輪スペース外の駐輪や長期間の駐輪等、他の利用者の迷惑になる自転車は撤去しますのでご注意ください。

事務担当  
藤沢市 都市計画課 都市交通計画担当  
電話0436-25-1111 (内線4213)

(2) 平成27年度の事業展開



【走行空間整備】 ※主なもの

- ① 県道30号 (戸塚茅ヶ崎)
- ② 藤沢駅北口通り線・東西線
- ③ その他の路線 ※別途、説明

【駐輪環境整備】

- ④ (仮称)藤沢駅南口路上第2自転車駐車場

【利用促進】

- ⑤ 矢尻バス停C & B R

【交通ルールの遵守】

- ⑥ 各種啓発活動

将来的な自転車ネットワーク路線

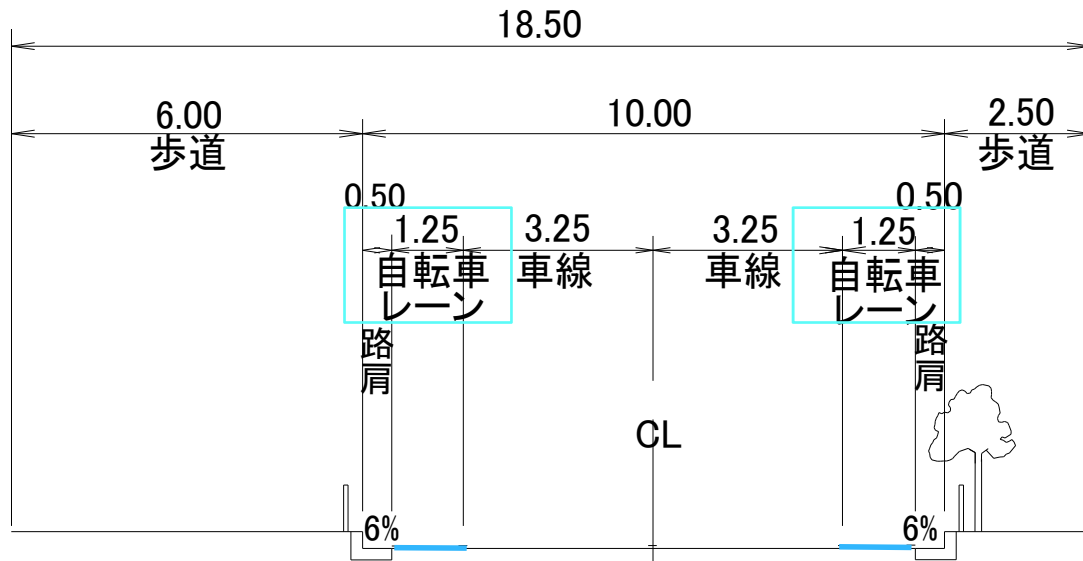
① 県道30号 (戸塚茅ヶ崎)

位置図



① 県道30号 (戸塚茅ヶ崎)

横断図



① 県道30号 (戸塚茅ヶ崎)



自転車レーン

②藤沢駅北口通り線・東西線



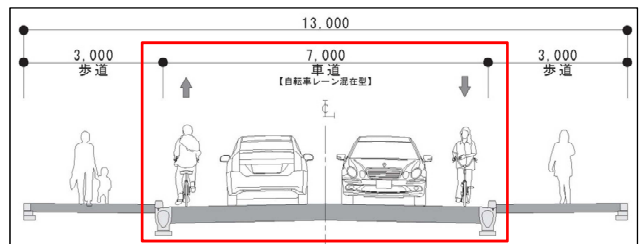
○目的

藤沢駅北口周辺地区の活性化や  
防災性の向上

○道路延長

北口通り線 : L=約240m(新設)  
東西線 : L=約100m(新設)

○標準横断図



車道混在型路面標示

②藤沢駅北口通り線・東西線

完成写真

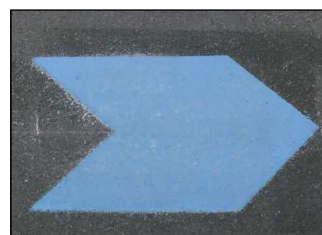


○平成27年6月16日供用開始

○市内初の車道混在型路面標示



ピクトグラム



矢羽根

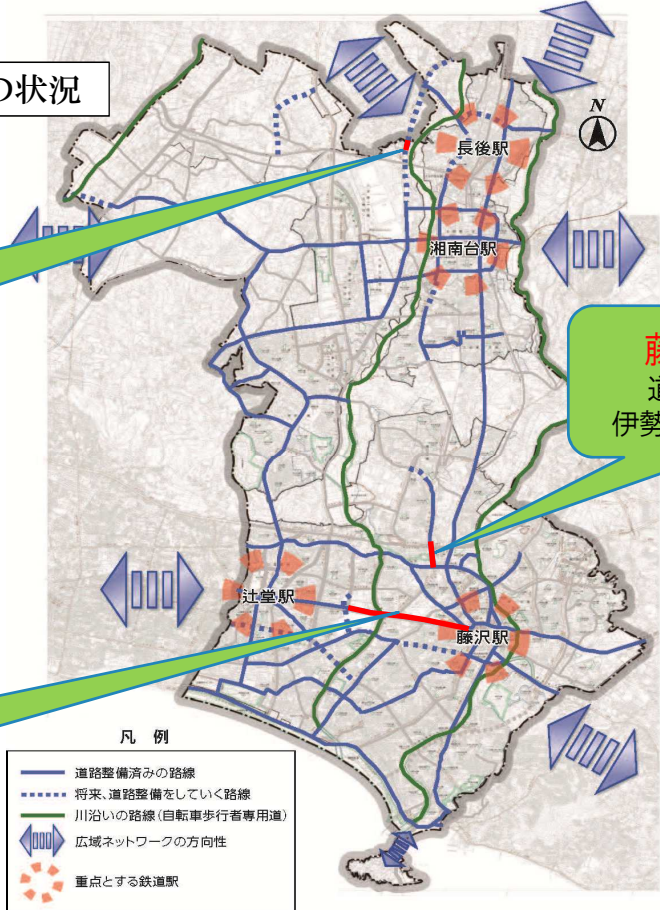
③ その他の路線

中短期で取り組む路線の状況

石川下土棚線  
綾瀬市境の  
橋梁新設工事

藤沢石川線  
道路詳細設計  
伊勢山緑地法面工事

藤沢駅辻堂駅線  
用地買収



④ (仮称) 藤沢駅南口路上第2自転車駐車場



④ (仮称) 藤沢駅南口路上第2自転車駐車場



整備予定地: 南藤沢32  
 収容台数: 自転車 約50台  
 供用開始: H28年1月(予定)



⑤ 矢尻バス停C & B R



## ⑤矢尻バス停C &amp; B R

施工前



施工後



1. 開設日：H27.6.8（試験運用中）
2. 収容台数：21台（駐輪枠L1.9m×W0.6m/台）
3. 周知方法：6/8、HP公表、市民センターでちらし配布  
6/25、周辺自治会(約4,290戸)に回覧
4. 利用状況：16～21/21台

※詳細は、議事にて説明。

29

## ⑥啓発活動

## 1. 交通安全啓発活動の拡充

- 四季の交通安全運動街頭キャンペーンの実施
- 自転車マナーアップ運動の実施
- 自転車街頭点検の実施
- 交通安全教室の実施 等



30

## ⑥啓発活動

## 2. 防犯への意識づけ活動

- 自転車の防犯登録・ツーロック施錠について年末に広報ふじさわに掲載予定
- 10月実施予定の防犯街頭キャンペーンで自転車盗難防止用ワイヤーロック配布予定



## ⑥啓発活動

## 3. 自転車環境づくりにあわせた意識の啓発

- 自転車専用通行帯の供用にあわせて、チラシ配布・広報掲載（2015年3/10日号）





⑥啓発活動

4. 社会情勢に伴う交通ルール意識への啓発

- 改正道路交通法施行に伴い、キャンペーンでのチラシ配布・広報掲載 (2015年6/25日号)



⑥啓発活動

5. 幼児二人乗り同乗基準に適合した自転車利用の啓発

- 自転車の日キャンペーンでの3人乗り自転車体験
- 3人乗り自転車についてのチラシを配布



(1) 先導的に取り組む路線以外の路線への当面の  
対応

(サイクルプランP69参照)

## 1. サイクルプランにおける位置付け

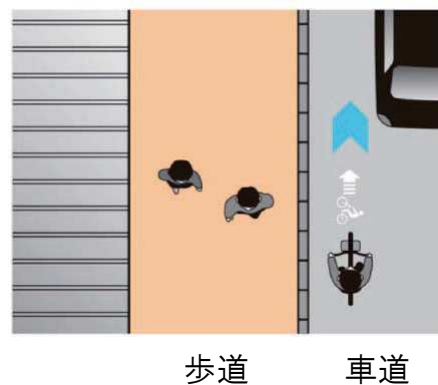
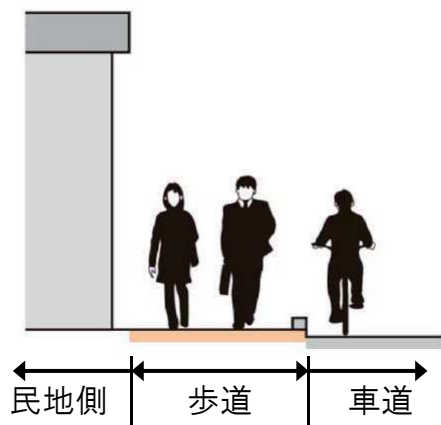
先導的に取り組む路線＝中短期で取り組む自転車施策



「車道の左側通行への徹底を図ることを基本」

→左側通行を促す路面標示

(難しい場合には自転車歩行者道の活用)



2. 前回の協議会における検討状況 (1)



- 学校などへのアクセス路線
  - ① 高倉遠藤線
  - ③ 土棚石川線
  - ⑥ 中学通り線
- 既存路線等とつながる路線
  - ⑥ 中学通り線
  - ⑦ 鶴沼奥田線
  - ⑧ 鶴沼海岸線
- 事故発生等、危険個所を含む路線
  - ② 善行長後線
  - ④ 六会駅西口通り線
  - ⑨ 八松小学校北通り線
  - ⑩ 桜花園通り線
- 鉄道駅周辺へ向かう路線
  - ④ 六会駅西口通り線
  - ⑤ 六会駅東口通り線
  - ⑨ 八松小学校北通り線
  - ⑩ 桜花園通り線

どのカテゴリーを優先していくか

3. 前回の協議会における検討状況 (2)

ご意見

- 「学校などへのアクセス路線」を優先的に整備すべき
- 「自転車レーン」が整備できるところを整備すべき
- 南北バランス良く整備すべき
- 「自転車歩行者道」の整備については、全国の動向を見て検討

ほか

概算事業費

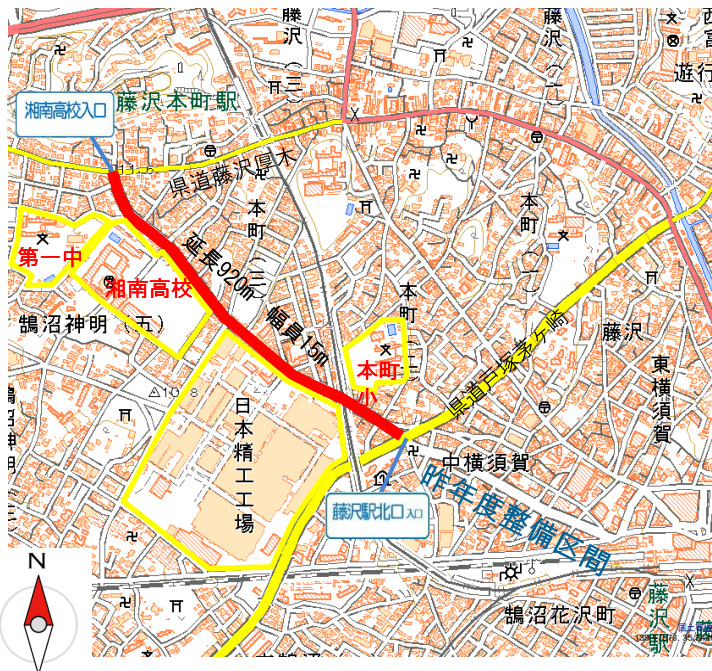
延長1kmあたり 1,000万円以上

→安価ではない

→優先整備する路線を決め、順次整備していくことが必要

### 4. 先行整備路線 (案) 中学通り線

○位置図

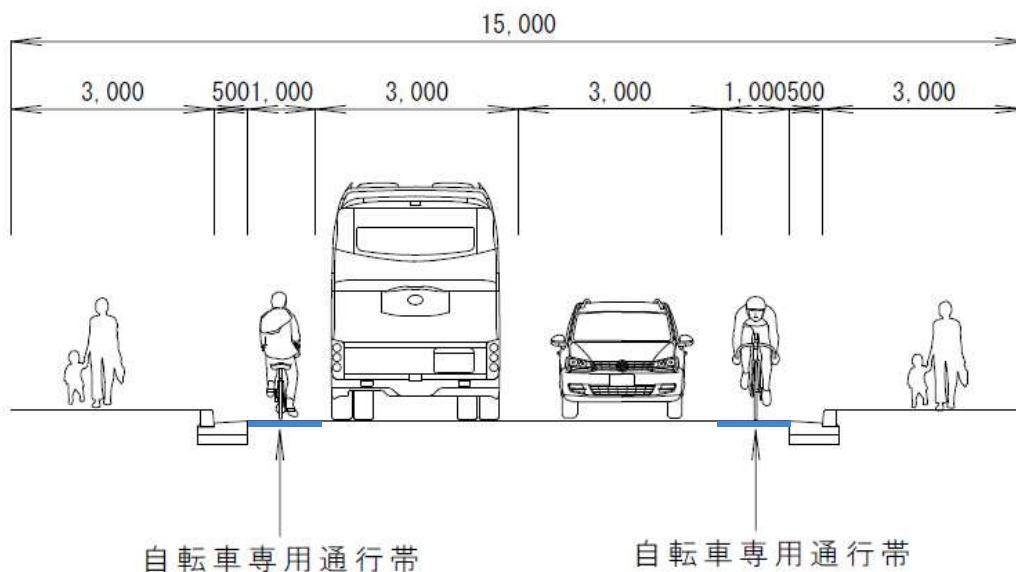


選定理由

- ◆ 湘南高校・第一中学校・本町小学校が沿道にあり通学者が多い
- ◆ 日本精工への通勤者が多い
- ◆ 昨年度レーンを整備した区間とのネットワークが可能
- ◆ 自転車専用通行帯 (レーン) での整備が可能

### 4. 先行整備路線 (案) 中学通り線

(計画断面図)

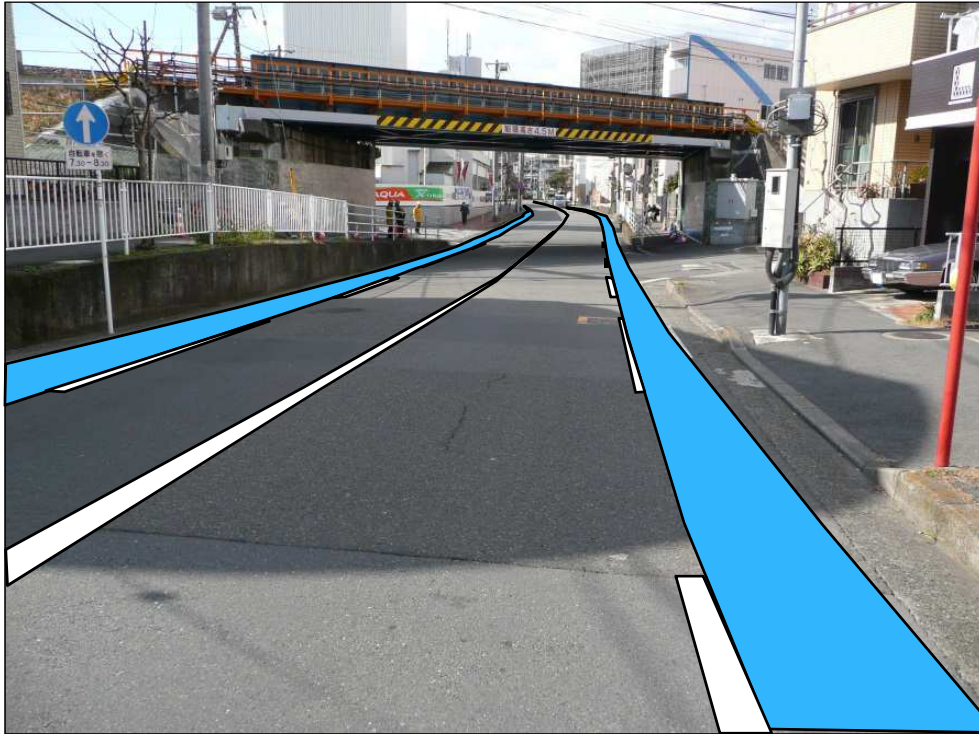


自転車専用通行帯

自転車専用通行帯

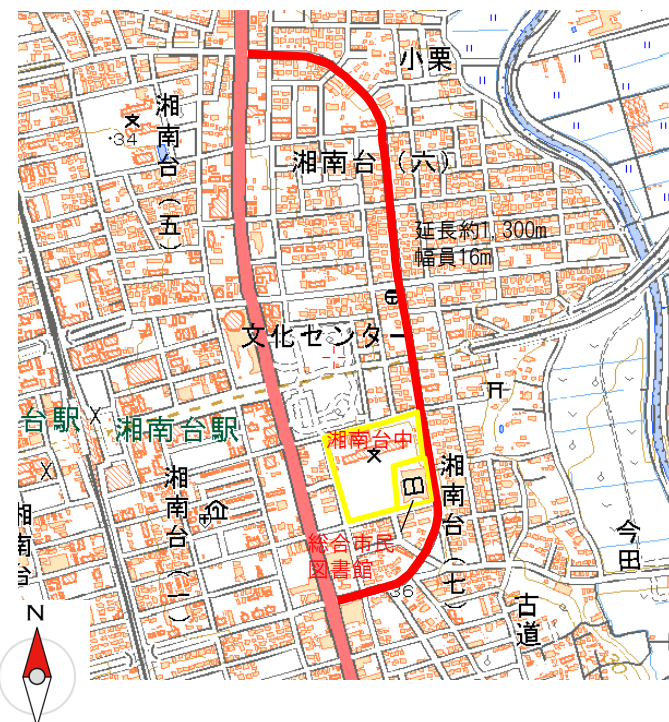
## 4. 先行整備路線 (案) 中学通り線

(将来イメージ)



## 5. 先行整備路線 (案) 土棚石川線

○位置図

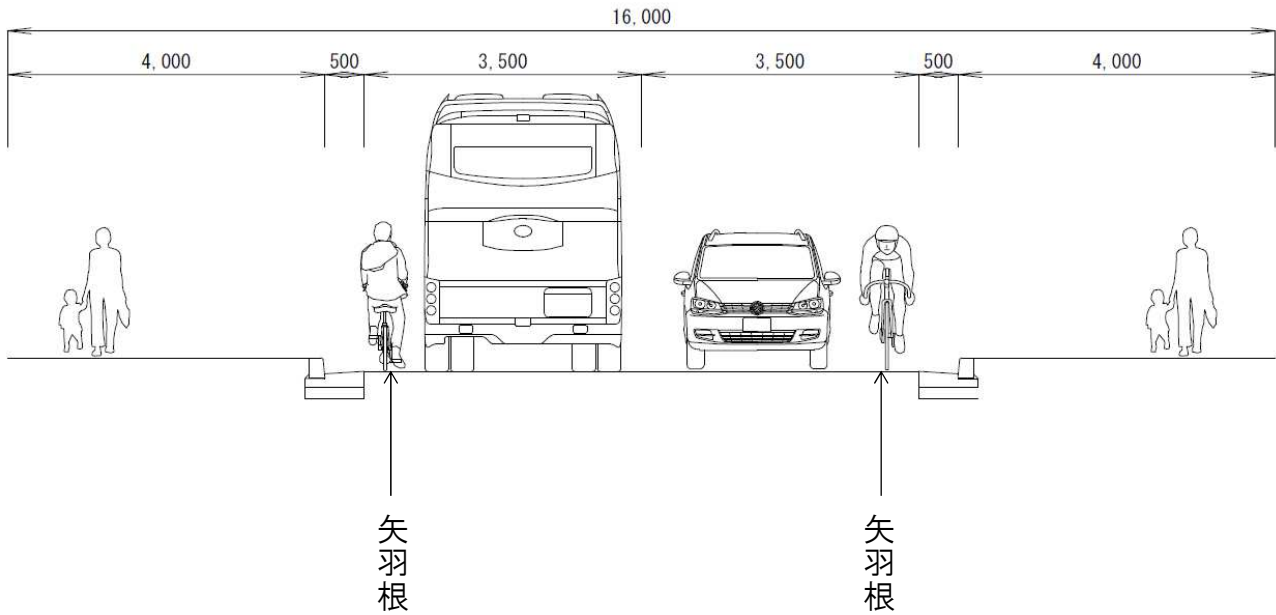


選定理由

- ◆ 幅員が16mであり、走行空間が整備しやすい
- ◆ 湘南台駅に近い
- ◆ 総合市民図書館・湘南台中学校が沿道にあり歩行者が多い
- ◆ 北部の路線である

### 5. 先行整備路線 (案) 土棚石川線

(計画断面図)



### 5. 先行整備路線 (案) 土棚石川線

(将来イメージ)



6. 先行整備路線 (案) 六会駅東口通り線

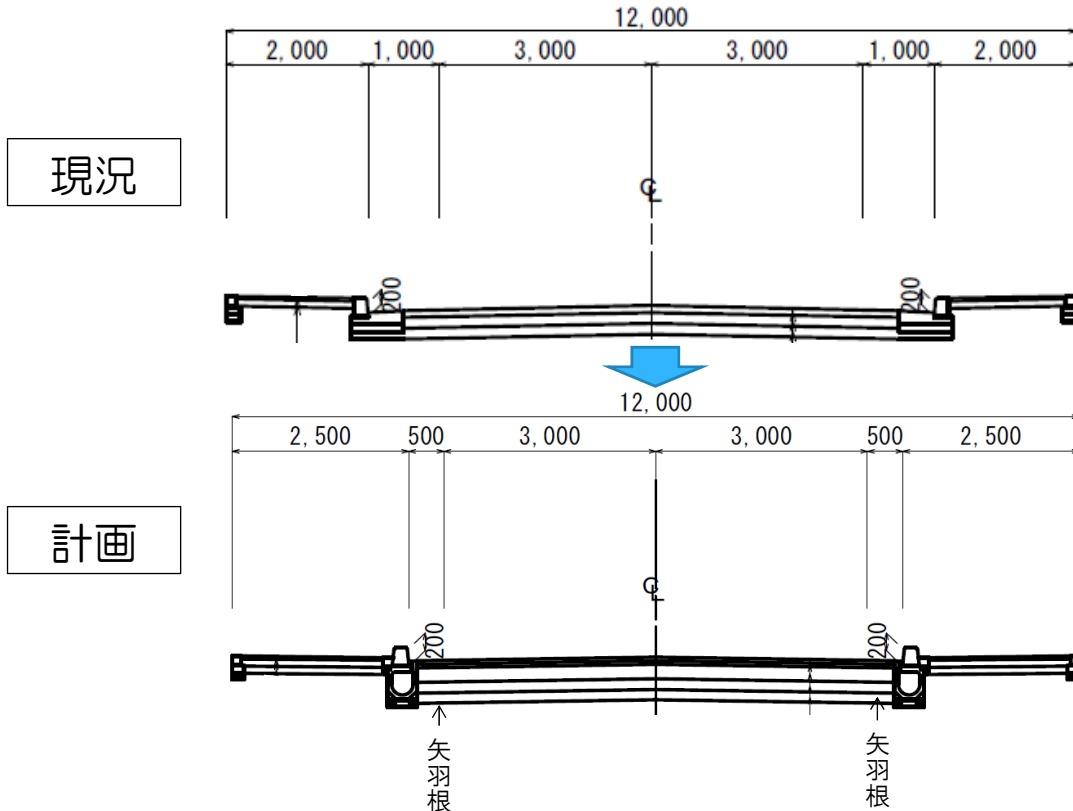


◆ 六会日大前周辺のバリアフリー事業に合わせて、自転車走行空間整備 (矢羽根) を実施

整備スケジュール (予定)

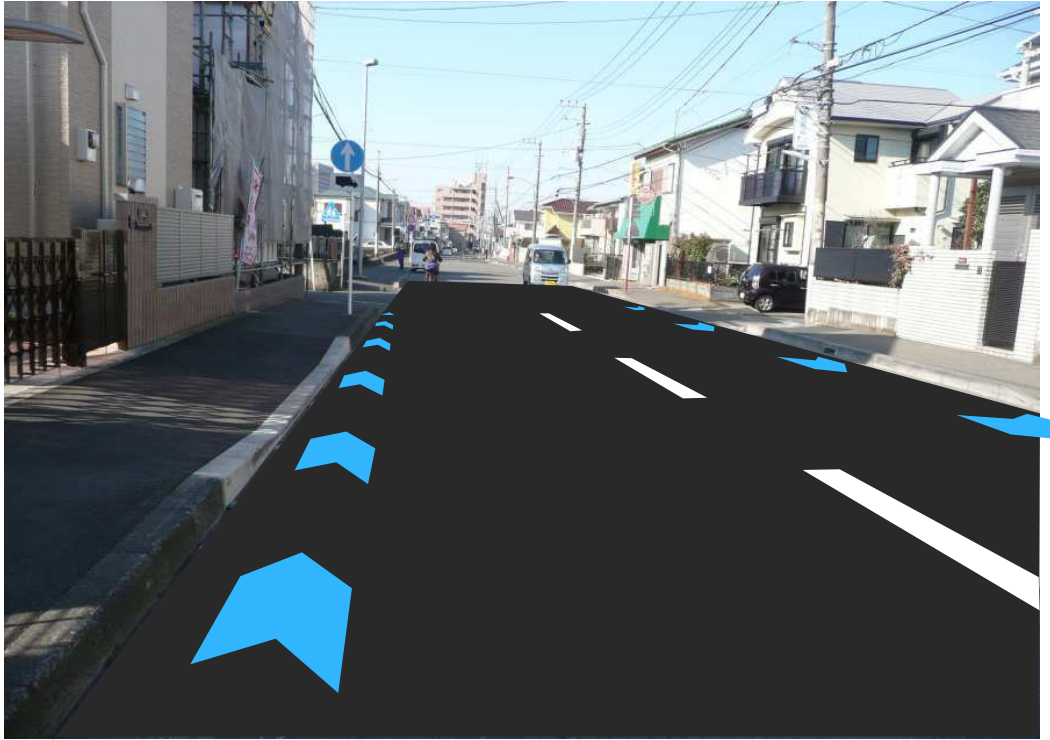
- H27 区間西側のバリアフリー化工事
- H28 区間東側のバリアフリー化工事  
自転車走行空間整備

6. 先行整備路線 (案) 六会駅東口通り線



### 6. 先行整備路線 (案) 六会駅東口通り線

(将来イメージ)



### 7. 先行整備路線 (案) 藤沢村岡線





## 7. 先行整備路線 (案) 藤沢村岡線

先行整備路線に入っていない

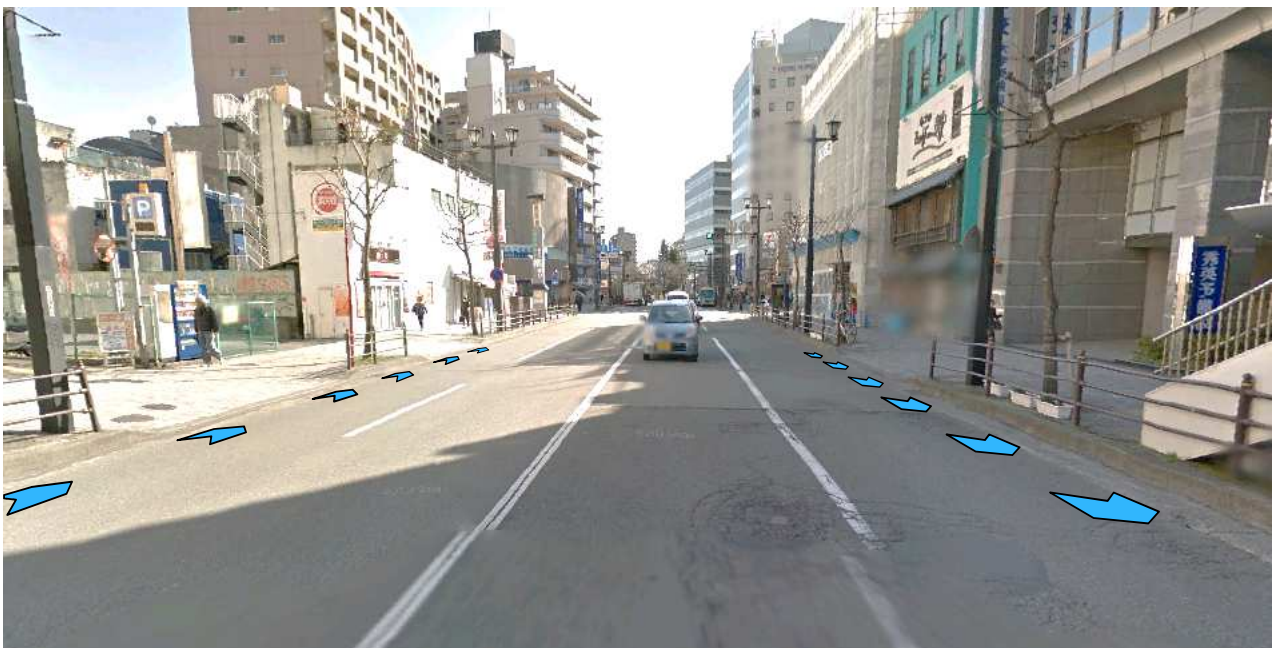
- ✓ 「自転車ネットワーク」
- ✓ 藤沢駅前の路線
- ✓ 「中学通り線」及び「藤沢駅北口通り線」と接続
- ✓ 舗装の打ち替えの時期



◆舗装の劣化に伴う打ち替えに合わせて自転車走行空間を設置

## 7. 先行整備路線 (案) 藤沢村岡線

(将来イメージ)



## (2) サイクルアンドバスライドの検討

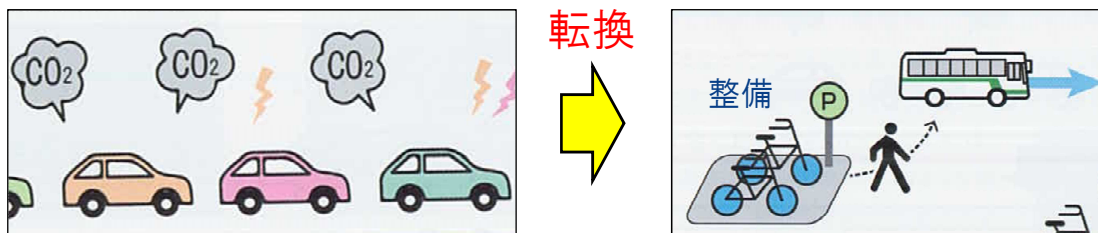
(サイクルプランP73参照)

○本運用移行への条件設定

○C &amp; B R施策の今後の進め方

## 1. C &amp; B Rの概要

## (1) イメージ図



## (2) 期待される効果 (寄与)

## (行政)

- ①環境にやさしい交通手段 → 低炭素化社会の実現
- ②交通渋滞の緩和 → 利便性向上・経済損失の抑制
- ③自転車の利用 → 健康増進・社会保障費の抑制

## (バス事業者)

- ④駐輪場設置・利用者増 → 利用者へのサービス向上、収益増

## (利用者)

- ⑤C & B Rの利用 → 代替交通手段の確保、健康増進  
車を保有しない場合は車維持費節減

2. 現在までの経緯

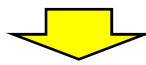
(1) 試験運用箇所を選定

- 公共交通が行き届いていない地域
- 道路残地など、用地の確保が可能

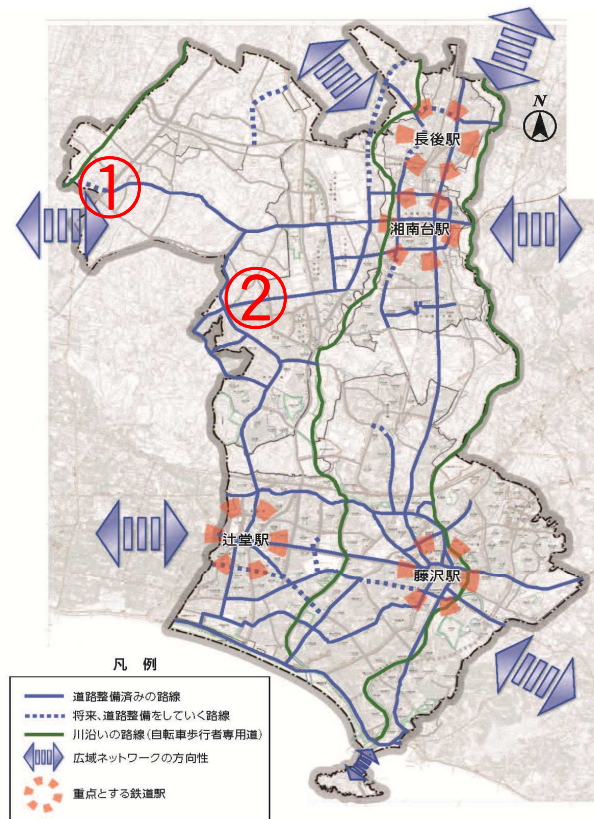


(2) 試験運用箇所の整備・運用

- ①宮原南バス停(H26.10.29～試験運用)
- ②矢尻バス停 (H27.6.8～試験運用)



(3) 本運用に向けて検証中



将来的な自転車ネットワーク路線

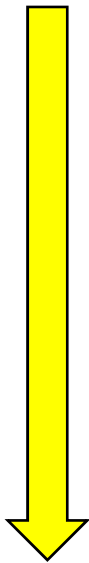
3. 検証状況

(H27.7.27現在)

検証項目	①宮原南バス停C & B R	②矢尻バス停C & B R
(1)利用状況	数台 / 10台	16 ~ 21 / 21台
(2)交通転換の有無 (アンケート調査)	○6/8～調査開始 ○現時点、無	○7/27～調査開始 ※回収中
(3)維持管理体制 の確保	○都市計画課：窓口対応ほか 土木部：補修・放置自転車処分・保険対応 ※不法投棄・施設破損・放置自転車等の問題は発生していない ※地域住民団体、バス事業者との連携等も検討中	
(4)駐輪場有料化 との整合性等	○公共交通への転換等のための交通施策(圏域外を対象) ○他市において有料化の事例なし →整合性はとれていると判断	

### 4. 本運用移行への条件設定

試験運用



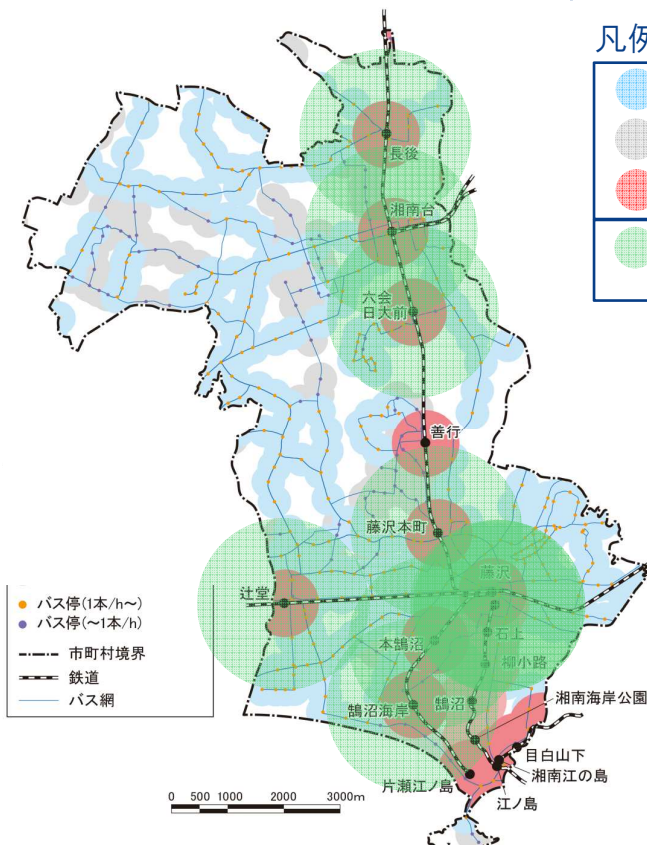
本運用

#### 【本運用移行への条件】

- ① 継続的な利用が見込めること。
- ② 「自動車」→「自転車&バス」への転換が図られていること。  
(違法駐輪対策や地域住民の利便性向上等に寄与→可)
- ③ 維持管理体制が確保できていること。  
(地域住民団体、バス事業者との調整含む)
- ④ 駅周辺の駐輪場有料化との整合性が図られていること。

\* 条件を満足しない場合、試験運用を継続し、対応策を検討。

### 5. 公共交通サービス圏域



凡例

	バス停300m圏(1本/h~)	徒歩 5分
	バス停300m圏(~1本/h)	徒歩 5分
	鉄道駅600m圏	徒歩10分
	自転車1.5km圏(15分)	* 利用が多い駅 $10\text{km/h} \times 13\text{min} \div 1.4(\text{迂回率}) + 2\text{min}(\text{徒歩})$

① 圏域内は、主に徒歩等の利用が想定

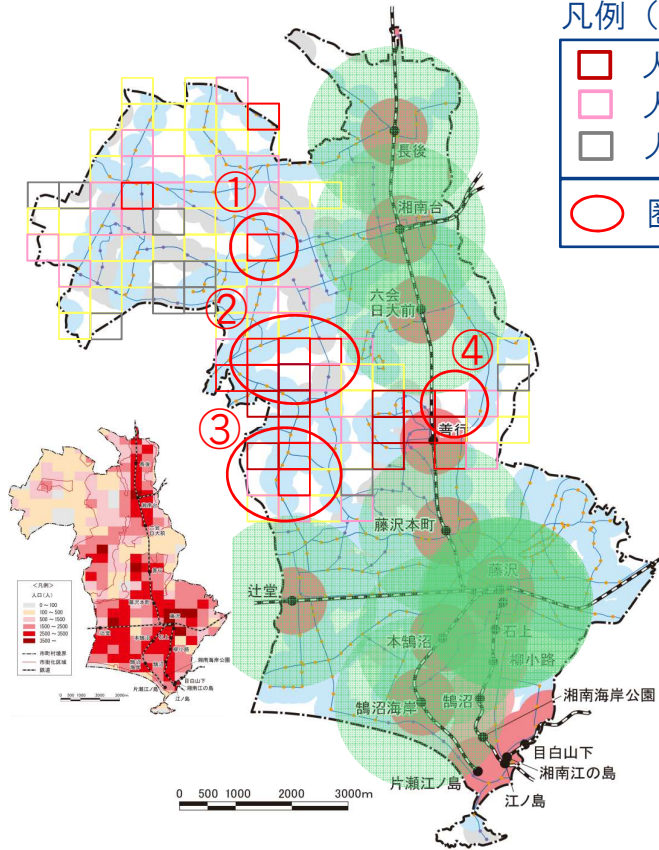


② 圏域外を含む地域でC & B Rを検討



③ 多数存在するため、絞り込みが必要

6. 人口の分布状況



凡例 (500mメッシュ)

- 人口2,500人以上
- 人口 500人以上
- 人口 100人以上
- 人口 0人以上
- 人口1,500人以上
- 人口 100人以上

○ 圏域外で人口分布1,500人以上を含む地域

①～④で、C & B Rを検討

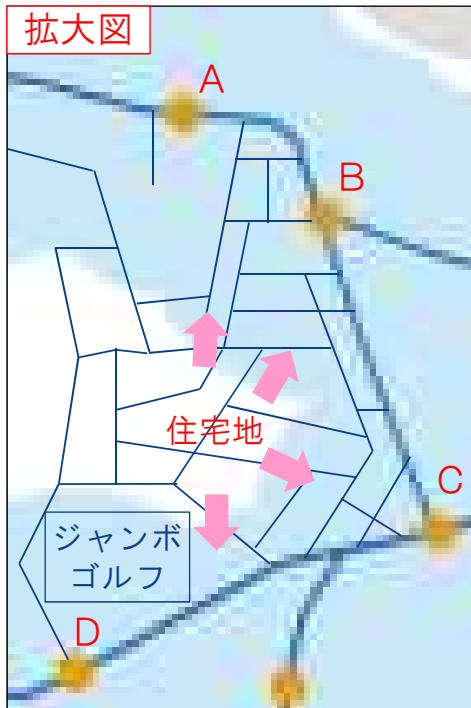


④→駅近・バス停立地状況→除外



①～③で、C & B Rを検討

7. ①のバス停設置状況



※水色=バス停300m圏(徒歩5分圏)

A : 仲之桜バス停 (2系統)  
B : 六地藏バス停 (2系統)  
湘南台駅・慶応大学・綾瀬車庫

C : 遠藤バス停 (5系統)  
藤沢駅・湘南台駅・茅ヶ崎駅・慶応大学・綾瀬車庫

D : 広谷バス停 (2系統)  
湘南台駅・慶応大学・綾瀬車庫

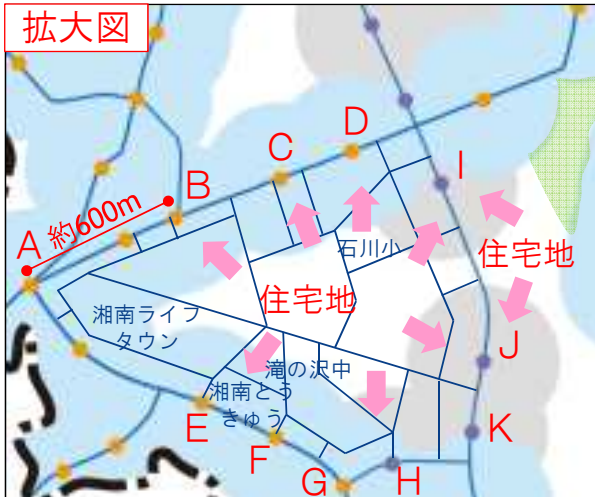
○多系統が停留するバス停を優先。

※個々の駐輪設置数に限りあり。  
※地元の合意形成が必要。



整備検討箇所：4箇所  
(遠藤地区)

8. ②のバス停設置状況



※水色・灰色=バス停300m圏(徒歩5分圏)

- A : 湘南ライフタウン(検討中) (16系統)  
湘南ライフタウン・藤沢駅・湘南台駅・辻堂駅・善行駅  
茅ヶ崎駅・綾瀬車庫・慶応大学・文教大学・保健医療C
- B : 矢尻バス停(試験運用中) (4系統)  
湘南台・辻堂駅・綾瀬駅・文教大学・保健医療C

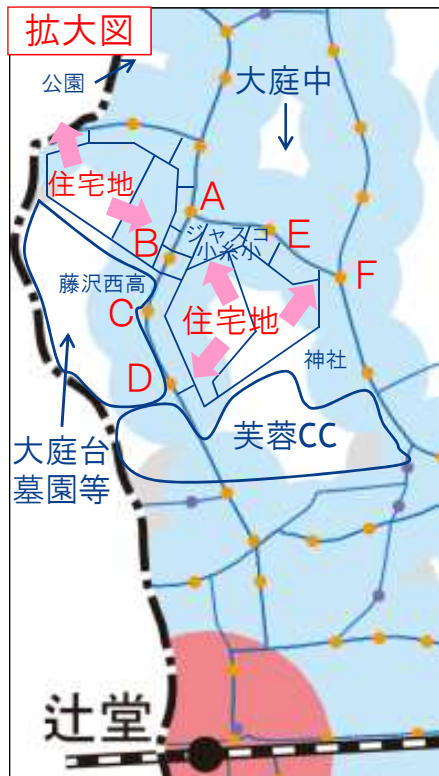
- C : 田方バス停 (3系統)  
D : 寿照寺前バス停 (3系統)  
湘南台・辻堂駅・文教大学・保健医療C
- E : 滝の沢バス停 (8系統)
- F : 駒寄バス停 (8系統)
- G : 二番構保健医療Cバス停 (8系統)  
湘南ライフタウン・湘南台駅・辻堂駅・善行駅・慶応大学  
・綾瀬車庫・保健医療C
- H : 駒寄小学校前バス停 (1系統)  
善行駅～湘南ライフタウン
- I : 石川バス停 (1系統)
- J : 石川橋バス停 (1系統)
- K : 五反田バス停 (1系統)  
藤沢駅～湘南台駅

○多系統が停留するバス停を優先。  
※I・J・Kもフォローする必要性あり。  
※個々の駐輪設置数に限りあり。  
※地元の合意形成が必要。



整備検討箇所：11箇所  
(六会・遠藤・湘南大庭地区)

9. ③のバス停設置状況



※水色=バス停300m圏(徒歩5分圏)

- A : 小糸バス停 (10系統)  
藤沢駅・辻堂駅・湘南台駅・湘南ライフタウン・慶応大学・綾瀬車庫
- B : 南センター前バス停 (6系統)
- C : 西高校前バス停 (6系統)
- D : 有藤バス停 (6系統)  
藤沢駅・辻堂駅・湘南台駅・湘南ライフタウン・慶応大学
- E : 城下バス停 (4系統)  
藤沢駅・辻堂駅・湘南台駅・湘南ライフタウン・綾瀬車庫
- F : 舟地藏バス停 (6系統)  
藤沢駅・湘南台駅・辻堂駅・善行駅・湘南ライフタウン・綾瀬車庫

○多系統が停留するバス停を優先。  
※個々の駐輪設置数に限りあり。  
※地元の合意形成が必要。



整備検討箇所：6箇所  
(湘南大庭地区)

10. C & B R 施策の今後の進め方

